

この資料は 2016 年 7 月 14 日(現地時間)にインド ムンバイにて発表された  
プレスリリースの抄訳です。発表内容の詳細は原文をご覧ください。  
【原文 URL】 [http://www.tcs.com/SiteCollectionDocuments/Investors/Presentations/TCS\\_PressRelease\\_USD\\_Q1\\_17.pdf](http://www.tcs.com/SiteCollectionDocuments/Investors/Presentations/TCS_PressRelease_USD_Q1_17.pdf)

【ご参考資料】

2016 年 7 月 15 日

報道関係者各位

日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ株式会社

## TCS : 幅広い事業成長と規律ある事業遂行により 好業績を達成

売上高は前期比 3.7%増、前年同期比 8.1%増の 43 億 6,200 万ドル

- 受注量は 3.4%増
- 純利益は前年同期比 4.7%増の 9 億 4,000 万ドル
- 直近 12 ヶ月の離職率は 3 四半期連続で低下し、13.6%(BPS を含む)
- 第 1 四半期売上高のデジタル分野が占める割合は、ビジネス・アジリティーに対する需要にけん引され、15.9%にまで伸びる

### 2016-17 会計年度\* 第 1 四半期ハイライト

新規採用者総数: 17,792 人  
総従業員数: 362,079 人  
2,000 万ドル超の契約規模帯に新たに加わったクライアント数: 6 社  
5,000 万ドル超の契約規模帯に新たに加わったクライアント数: 4 社

2016年7月14日、インド・ムンバイ発—ITサービス、コンサルティングおよびビジネスソリューションのリーディングカンパニーであるタタコンサルタンシーサービシズ(本社:インド・ムンバイ、以下「TCS」)は、IFRS(国際財務報告基準)に基づき、2016年6月30日を末日とする四半期の連結決算を発表しました。

TCS の代表取締役社長兼 CEO(最高経営責任者)エヌ チャンドラセカランは第 1 四半期の業績について、次のように述べています。「お客様によるクラウド、ビッグデータ、アナリティクスの採用加速と、当社の強力な遂行を背景に、TCS は主要な市場と業界で幅広い成長を遂げました。当社が戦略的に投資してきたプラットフォームが、ビジネス・アジリティーの向上と製品化までの期間の優位性強化により競争力をさらに高めようとするお客様のニーズに合致し、当社の成長の重要なけん引役を果たしています。」

\* 本プレスリリースの日本語抄訳では、会計年度表示を本社(インド)に合わせた表記としています。(例:2017 年 3 月 31 日を末とする会計年度は「2017 年度」となります。)

さらに、「当社の従業員の定着率の3四半期連続での上昇は、有能なデジタル人材基盤を構築するために当社が行ってきたエンゲージメントと投資が奏功していることを示しています。こうした投資は、特定分野に根差す新たなデジタル技術の重要な専門知識のトレーニングを受講したTCS従業員が16万5,000人に達するという成果をもたらしました」とコメントしています。

**TCSのCFO(最高財務責任者)ラジェシュ ゴピナタン**は、「売上の伸び、収益性、キャッシュフローの生成のバランスがとれた、好調な業績を果たせた四半期でした。事業に対する規律あるアプローチは、年間給与の引き上げや昇進、または世界の為替や市場の変動という形で現れた強い向かい風に対処する上で役立ちました。当社は、主要市場における競争優位性の強化を目指し、引き続き人材、プラットフォーム、製品への投資を継続します」と述べています。

第1四半期において、TCSは7四半期ぶりの高水準となる1億5,500万ドルの売上増を記録し、北米、英国、欧州のコア市場での力強い伸びに主導されました。インドは、成長市場の中で際立っていました。

クラウド、ビッグデータ、アナリティクスの採用は、製造業、エネルギー・公益、通信などのセクターの需要によりけん引されている一方、通信、メディアセクターのフロントオフィス改革も成長に寄与しました。また、小売、旅客・運輸、ライフサイエンスなどの消費関連業界では、より豊かなカスタマー・エクスペリエンスを提供し、それぞれ固有のカスタマージャーニーを新たに想造(リ・イマジン)するためのアナリティクスの採用がますます増えています。

#### 第1四半期の主な契約案件

- 北米のプロセス型製造業大手から、TCSのニューラルオートメーションプラットフォームであるignio™を活用したIT環境にアジリティを追加する戦略的パートナーに選ばれました。
- 欧州の大手半導体装置メーカーから、サプライヤー・エクスペリエンスを強化し、開発・サポートサービスを最適化するためのパートナーに選ばれました。
- 英国に本拠を置く大手銀行から、組織的なリスク対応力と法令遵守に要する時間を短縮するとともに、機能変換によってエンployee・エクスペリエンスを改善する取組が採用されました。
- 世界的な医療標準化団体より、世界中の医師のキャリアを通じた学習および協業体制を新たに想造(リ・イマジン)するために、TCS iON デジタルラーニングプラットフォームが採用されました。
- アジアの大手航空会社から、クラウド上の運用におけるアジリティと高度なコネクティビティの実現を受託しました。
- 北米のラグジュアリーブランド大手から、多様なチャネルを通じた上質なカスタマー・エクスペリエンスの提供およびignio™を活用した自動化と業務予知の実現を委託されました。
- 北米有数の複数ブランドを展開する小売業者から、グローバルでの事業の迅速な拡大、IT環境のシンプル化およびブランド間の相乗効果拡大、将来の成長を見据えたプラットフォームの構築を推進するパートナーに選ばれました。
- 北米有数のバイオ医薬品会社から、分子開発工程における処理能力向上と規制遵守の強化を担うパートナーに選ばれました。
- 南米の大手金融機関から、地域内主要市場において支払い・清算業務を展開するために、TCS BaNCS™ クリアリングプラットフォームが採用されました。

#### デジタルサービスとソリューション関連の第1四半期の主な契約案件

- 世界的大手金融機関から、幅広い製品における、より質の高いカスタマー・エクスペリエンスを提供するためのプロジェクトを受注しました。
- アジア有数の保険会社から、TCS dreamUP™を活用した企業業績データのリアルタイム分析を受託しました。
- 北米の主要通信プロバイダーから、APIとビッグデータ技術を取り入れたIoTプラットフォームの再構築を受注しました。
- 北米の医療会社から、クラウド技術を用いたデブオプス開発手法を通じたアジリティ強化を委託されました。

- エネルギー装置メーカー大手から、IoTプラットフォームとTCS Sensor Data Analyticsフレームワークを活用して冷却システムの顕著な最適化を実現する戦略パートナーに選ばれました。
- 北米のバイオ医薬品会社から、ビッグデータ技術を取り入れたリアルタイム事業分析を受託しました。
- 英国のスーパーマーケットチェーンから、クラウド環境でのロードマップと運用モデル、デブオプス手法を用いたアーキテクチャーの構築を受託しました。
- 北米の医療サービス企業から、TCS独自の手法を用いたクラウド即応能力診断のコンサルティングと既存の消費者データをクラウド上に移行するプロジェクトを受託しました。
- 南米のプライベートバンクから、複数チャネルを通じたより上質な統合型カスタマー・エクスペリエンスを提供するプロジェクトを受託しました。

### イノベーションと知的財産

2016年6月30日現在、TCSは当四半期に申請した67件を含め2,928件の特許を申請中で、これまでに385件の特許を取得しています。

### 人材関連

第1四半期末現在の連結ベースの総従業員数は、新規採用者数 17,792 人(純増 8,236 人)を含む 362,079 人となりました。BPS を含めた離職率(直近 12 カ月)は 13.6%に減少、女性従業員の比率は 33.8%と、これまでで最高となりました。従業員の出身国の数は 131 か国に増加しました。

**エクゼクティブバイスプレジデント兼グローバル人事部門最高責任者のアジョイムカーギー**は次のように述べています。「3 四半期連続で離職率が下がっていることは、当社の従業員との関係強化や長期的なキャリアパスが描かれていることを裏付けるもので、非常に喜ばしく思います。我々は引き続き、多様性と多彩なスキルを持つグローバルで活躍するプロフェッショナルチームを構築することと、TCS の従業員が新たなテクノロジーへの習熟度を高めるためのサポートを提供することに注力していきます。また今年の新入社員に対する教育も順次展開しています。」

### 受賞と認定

#### ビジネスリーダーシップ:

- North American Employee Engagement Awards 2016 にて、Employee Engagement Project of the Year と Social Responsibility Project of the Year を受賞
- Etihad Airlines より Best Services by IT Supplier を授与
- STEM エducation、テクノロジーリソース、社会的投資分野の学生をサポートする特殊技能ボランティアを継続的に提供したことに対して、Lumity 2016 Leadership Award を受賞
- '50 Most Engaged Workplaces in North America にて、基準に則った従業員エンゲージメント、世界的な社内ソーシャルネットワーキング、大規模 CSR イニシアティブを表した Achievers Award を 4 年連続で獲得
- 3 つの Most Admired Knowledge Enterprise (MAKE) Awards を受賞
- BM Munjal Awards 2016 にて、Business Excellence through Learning & Development を受賞
- ATD Excellence in Practice Award にて、学習機能管理分野および組織的な学習・開発分野 で受賞

#### パートナー:

- NXP から Best Supplier award を授与
- EMC より EMEA Alliances Growth Partner of the Year を受賞
- Run SAP®の Partner of the Year - Pinnacle Award を受賞
- Juniper より Emerging Alliance Partner of the Year 2016 を受賞

2015年6月30日、2016年3月31日および6月30日を末日とする  
3カ月間の包括利益の未監査連結財務諸表要約  
(単位:100万ドル、一株当たりデータを除く)

	2015年6月30日を 末日とする 3カ月間	2016年3月31日を 末日とする 3カ月間	2016年6月30日を 末日とする 3カ月間
売上	4,036	4,207	4,362
営業原価	2,275	2,375	2,501
売上総利益	1,761	1,832	1,861
販売管理費	700	736	768
営業利益	1,061	1,096	1,093
その他利益(費用)、純額	122	134	143
税引き前利益	1,183	1,230	1,236
所得税	275	291	296
税引き後利益	908	939	940
少数株主持分	10	1	0
純利益	898	938	940
米ドル建て1株当たり利益	0.46	0.48	0.48

2016年3月31日現在・6月30日現在 未監査連結財務状態  
(単位:100万米ドル)

	2016年3月31日現在	2016年6月30日現在
<b>資産の部</b>		
固定資産	1,780	1,757
無形資産及び営業権	595	582
売掛金勘定	3,634	3,664
未請求売上	603	649
投資	3,445	3,639
現金及び現金同等物	950	421
その他流動資産	963	1,427
その他固定資産	1,799	1,453
総資産	13,769	13,592
<b>負債及び資本の部</b>		
株主資本	11,048	10,853
長期借入金	12	9
短期借入金	25	7
その他流動負債	2,325	2,364
その他長期負債	305	308
少数株主持分	54	51
負債総額	13,769	13,592

For immediate use **PRESS RELEASE**

IFRS \$

**タタコンサルタンシーサービシズ(TCS)について**

タタコンサルタンシーサービシズは、世界の企業を顧客として革新的かつ業界最高水準の IT サービス、コンサルティング、およびビジネスソリューションを提供する企業です。TCS はコンサルティングを基盤とし、IT、BPS、インフラストラクチャ、エンジニアリング、およびアシュアランスサービスを総合的に展開しています。これらは卓越したソフトウェア開発の基準として認識されている、TCS 独自のグローバル・ネットワーク・デリバリー・モデル (Global Network Delivery Model™) を通じ、提供されています。TCS はインド最大の工業コングロマリット (複合企業体) であるタタグループに属し、362,000 人を超える最高のトレーニングを受けた人材を世界 45 カ国に展開しています。2016 年 3 月 31 日を末日とする会計年度の売上高は 165 億米ドルに達し、インドナショナル証券取引所とボンベイ証券取引所にも上場しています。TCS の詳細については [www.tcs.com](http://www.tcs.com) をご覧ください。

###